

次世代育成に関する行動計画（JR西日本）

社員が仕事と生活を両立させることができ、真に働きやすい環境をつくることにより、全ての社員が働きがいをもってその能力を十分に発揮し、安全とサービスの向上を図るため、次のように行動計画を策定する。

- 1 計画期間 2014年4月1日から2019年3月31日までの5年間
※2018年3月20日 期間更新

2 内 容

目標1 育児支援制度を有効活用できるよう、社員がお互いに仕事と育児の両立を支援する職場風土づくりを行う。

<対策>

安心して働きながら育児できる環境を整備するため、社内誌及び管理者教育などで風土醸成を図る啓発活動をとおして、仕事と育児を両立する多様な働き方への意識の浸透を図る取組みを継続して実施し、社員一人ひとりがお互いに仕事と育児の両立を理解し、職場全体で支援する風土づくりを行う。

目標2 育児に携わる社員が、目標をもってキャリアアップしながら活躍できる環境づくりに取り組む。

<対策>

育児に携わりながら、目標をもって能力を最大限発揮できるようなキャリア形成及びキャリアアップを図ることに資する取組みを実施する。また育児休職取得者が安心して職場復帰できるよう会社とのコミュニケーション機会の創出・情報提供に取組み、より復職しやすい環境づくりを進めていく。制度の見直しは、社員等の意見、労使協議等を踏まえながら実施する。

目標3 育児の時間をより一層確保できるような取組みを進める。

<対策>

時間外労働縮減の取組み等を進め、より育児に携わる時間を確保できるような環境づくりを進める。